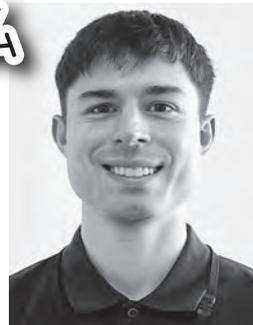


Column コラム

豊橋市国際交流員のコラム



タスラック・ジャスティン

豊橋市国際交流員
Toyohashi City Coordinator for
International Relations

タスラック・ジャスティンさんは2022年8月より国際交流員として豊橋市多文化共生・国際課で勤務しています。

“ユー”は何しに日本へ?

面白いことを体験したくて、又は不思議な興味や趣味にふける人を紹介する「YOUは何しに日本へ?」というテレビ番組はいつも面白くて、深く感動するエピソードもあります。その番組に出る方はよく東京や観光地に集まりますが、外国人の人口は日本全国にとって歴史的に高い数字です。豊橋に住む外国人も今年、2万人を超えました。確かにここに来る理由があります。2万人以上の一人として、YOUはどちらの国の方ですか?何しに来ましたか?とよく聞かれるのも無理はありません。

通訳の仕事を通じて魅力的な人と出会うチャンスもあります。ある珍しい分野の専門家は1年間、3か月ごとに引越して、新しいプロジェクトに参加していました。他の人は大学を卒業してから、日本のすべてを見るべく、ワーキングホリデー・ビザをとって、食べ物や寝る場所を得るためにホストファミリーの農場等色んなところで働いています。この2人なら絶対「YOU」に出られると思います。

実際には、そういう冒険に出る人が、ここにもアメリカにも、少ないはずですが。短期間の観光客以外、ほとんどの日本にいる外国人は同じことをしています。それは普通の暮らしをしていることです。朝起きて、子供の世話をしてから通勤します。母国に住んでいる家族にお金を送るために働きに来た人、大学に学びに来た人、外国から様々な人が来ます。その人にとって日本は観光の遊園地ではなく、むしろ生活を改善する機会のある場所です。

でもまずは、言語の問題はもちろん、移住民は色んなハードルを乗り越えないといけません(これは日本に限らない)。例えば、外国人にアパートを貸さない大家や不動産屋があったり、永住者はのぞいて車を買うといったローンを組みにくいです。

また、ラテン文字で書いてある名前やミドルネームのある人の手続き、特に電子申請など、面倒くさい場合もあります。私自身、あるクレジットカードの申し込みがアプリで出来

ませんでした…それほど深刻な例ではないけど、つまり、小さなハードルだとしても生活する内にこういう煩累がだんだん重なってきます。

出来れば、私たち多文化共生・国際課は外国人の生活(私のも!)を円滑なものにしたいです。市役所の手続きといえは、スムーズにコミュニケーションができるように「やさしい日本語」を促進しています。この「優しい」と「易しい」日本語は、まあ、例文を見ましょう!例えば「この申請書に必要な事項を記入してください」の代わりに、指差ししながら「この紙にあなたの名前、住所と電話番号を書いてください」と聞いたら数倍聞き取りやすくなります。身振もピンチの時に助かります。やさしい日本語に加えて、現在行っている「プレスクール事業」とは、小学校に入学する前の外国人の子供を対象に、日本語や学校生活について教える事業です。日本語が話せないがゆえに学校に行きたくない子供と会ったことがあり、その悩みを少しでも和らげることができればその子の成長にとって良いことです。

それに、私は今季、仕事のかたわら国際交流協会の語学講座「小学生のための英会話」を毎週担当しています。良い先生なのかかわからないけど、子供たちは英語を上手く話したり、アメリカの文化に興味を持っていたり、この若い年から頑張っていれば将来の多文化のまち豊橋を託せる有能な人になると思います。

この前、市役所でお客さんと話していました。ここでは友達もいないしあまり遊ぶことが出来ないものの、子育てには日本は母国より安全なので、友達や親戚から数千キロメートル離れた彼女は子供を大切に我慢しています。より良い生活を求める人でも観光客でも、その人にとって新しい国が何かを提供します。お返しに、その国の人が様々な文化を体験して人生観が発展するようになります。

どうして日本に来たの?と聞かれると、そんな凄いやは偉い理由はありません。以前はちゃんと答えられなかったと思ってちょっと困りました。でもここに引越してからというもの、毎日を楽しみにしたり、人間として少し成長したと思うので、「ここに住むのが好きです。」それで十分だと思います。

〒440-0056 愛知県豊橋市南旭町78番地

OFFICE GOODS DELIVERY

IKUMO

株式会社 イクモ

TEL: 0532-56-0766

FAX: 0532-56-0767

<http://www.ikumo-net.co.jp>

法人向け通販最大手
オフィスの困ったに 応える
学校・保育園市場 NO.1
笑顔の介護のお手伝い

ASKUL
Smartoffice
スマートスクール
スマート介護

株式会社豊橋タイフ

豊橋市松葉町2-5

Tel (0532) 53-5111(代)

Fax (0532) 53-6783